

菊池ブランドと食育の融合

安心安全な地元の農産物の良さを学校の食育を通じて広める。地域学習と菊池ブランド力向上の相乗効果を。

若者定住促進

現在の移住者が将来家を建てて定住してもらえるように、子育てしやすく近隣に溶け込みやすい環境をつくる。空き家の情報提供と活用を進める。

ボランティア体制見直し

地区のボランティア体制に限界あり。多くの人が空いた時間をボランティアに当てられる仕組みをつくる。

子どものまち育て

子育てを家族だけでなく地域で育てる目標を立て、子どもの居場所づくりや畑をセットにした住居提供など、菊池で子育てするメリットを増やす。

里山保全と社会教育

豊かな田園風景を次世代につないでいくために、農地や里山のお世話を社会教育活動として取り組む。まずは花いっぱい活動で生きがい創出、里山保全の組織づくり。



まちの明るい未来を目指して

市民ワークショップを開催しました!

ワークショップとは、会議形式ではなく、あるテーマについて立場や経験の異なる参加者で対等に自由に意見を出し合い、参加者全員で共有しながらまとめていく手法です。本市の明るい未来のために、市民の皆さんと一緒に取り組んだ「菊池市総合計画市民ワークショップ」の内容をお伝えします。

問い合わせ先 企画振興課企画係 ☎ 0968(25)7250

高齢者と子どもをつなぐ

高齢者と子どもが交流できる機会を増やし、伝統や知恵を後世に伝える。おせっかいをやいてくれる地域のつながりを大事にして日常的な世代間交流を促す。

ゴミ投棄ゼロ作戦

地区単位でごみ捨て防止活動や清掃を行う。集落の小さな活動を市全体に広げて、環境の良さを基に菊池ブランドの信頼性を市民一人一人が支える。



地域支援企業の育成

地域活動を支援する企業に認定マークを作り表彰・支援を行う。地域密着企業を応援すると同時に民間力で福祉策を補い、定住者を増やす。

山の交通・山の暮らし向上

山の暮らしの維持は菊池資源の維持。山道の奥に住民が運営する拠点を作り、森の魅力を生かした交流をする。交通手段があれば山の暮らしもなんとかなる。

元気なおじいちゃん計画

外出が減りがちな高齢者を積極的に社会活動に誘い、できる範囲で地域貢献活動に生きがいを発見していただく。

友達ネットワーク

子育てなど、口コミで助かることは多い。友達情報網をつくる機会を行政がコーディネートしてくれれば、自分の得意分野で貢献できそう。

集落あまやどり整備

集落ごとに小さな集合場所「あまやどり」をつくる。タクシーの相乗りの待ち合わせや子どもの集合場所、住人同士が声掛けのタイミングをつかめる場所となる。



図書館で拠点づくり

菊池の歴史や情報が分かるように図書館の在り方を見直す。菊池の絵本を作るなど「菊池」を知る催しを図書館を拠点に増やしていく。



子ども市民運動会

近所の子どもの顔を見る機会が少ないので、地区の運動会を復活。子どもと大人がそろって参加できるプログラム。

支所にまちづくり担当者

地区単位なら住民でできることはたくさんある。支所に地域担当者を置いて相談できる窓口をつくる。

を開催。農繁期ではありませんでしたが、友人・知人などへの声掛けもしていただき、多くの市民の皆さんに参加していただきました。
ワークショップのテーマは「協働」。市民の視点に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを推進していくことが目的です。各地区で1グループ6人程度、5班に分かれ、自営業、農家、さまざまな立場から地域の困り事や取り組みの問題点などの意見が活発に出されました。市の明るい未来のために、地域の課題解決に向けた取り組みの重要性が再認識されました。
2時間という短い時間でしたが、市の課題や方針について、市民の皆さんの思いや意見を聴くことができ、とても有意義な時間でした。終了後は多くの人から「一緒にもっと市を活性化していきたい」、「充実した内容で良かった」、「これからも続けて欲しい」などの声をいただきました。
これから年度内の完成に向けて、本格的な策定作業に入ります。アンケート内容や今回のワークショップで伺ったご意見は、議論を重ね第2次総合計画に分かりやすく盛り込んでいきます。

市民の皆さんの思いをこの総合計画に反映するため、これまで市民アンケートやヒアリング調査などを実施してきました。さらに詳しいご意見をいただくために、6月14日～22日の4日間、中学校校区の5会場で市民ワークショップ

テーマは「協働」

※総合計画とは

行政の施策の最上位の計画で、市の将来を方向付けていく上で大切な計画です。市の特性や課題、時代の流れなどを的確に見極めながら、将来、市をどのようにしていくのか、誰がどのような手法で取り組んでいくのかを総合的に取りまとめた計画書です。
本市の第1次総合計画期間は平成22年度～26年度までとなっており、現在、平成27年度からの取り組みをまとめる第2次菊池市総合計画を策定しています。